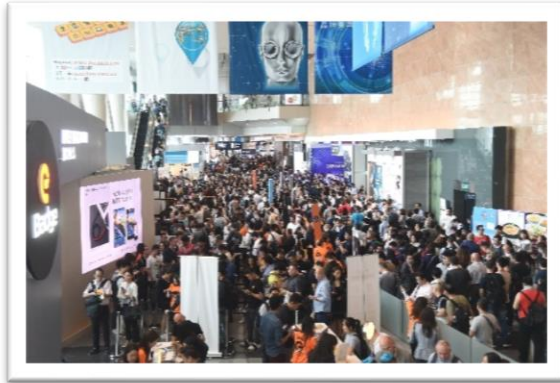


HKTDC エレクトロニクス・フェア(秋) スタートアップ企業向け「スタートアップゾーン」のご案内



2018年10月13～16日、香港コンベンション&エキシビション・センター（HKCEC）にて開催された、香港貿易発展局（HKTDC）主催の「香港エレクトロニクス・フェア（秋）」では、新設のスタートアップ企業向け「スタートアップゾーン」が、盛況を博しました。

テックホール（Tech Hall）の中でも、最も注目を集めたのが、当「スタートアップゾーン」です。このゾーンは、テック系スタートアップ企業が、世界中から集結する製造業者やサプライヤー、エンジニア、起業家、投資家とつながりを構築するための理想的なプラットフォームの役割を果たします。スタートアップ企業にとって、多くの来場者から注目を集める場となるだけでなく、アイデアや製品をテストしたり検証したりできる絶好の機会となります。

2018年の「スタートアップゾーン」には、香港、中国本土、デンマーク、日本、韓国、台湾、米国から110社のスタートアップ企業が出展、最新のアプリケーションソフト、スマートホームシステム、ウェアラブル技術、IoT、ビッグデータ、e-ヘルスなどの製品や技術が紹介され、好評を博しました。

世界最大の金融サービス機関の一つである恒生銀行（Hang Seng Bank）は、スタートアップ企業の成長を支援するに組み込んだ展示スタートアップ公式スポンサーとなりました。

ことに積極的
であり、昨年
会では「スタ
ップゾーン」の
ンサーとなり





スタートアップ企業向けのイベント

「スタートアップゾーン」では、スタートアップ企業が最新のイノベーションや技術、アイデアを世界中の業界関係者に紹介でき、さまざまなイベントを通じて数多くの投資や提携機会を掴むことを可能にするワンストップのプラットフォームを提供します。

メディアピッチング

メディアで取り上げてもらうことは、スタートアップ企業が注目を集めるための重要な要素の一つです。「LetStartup.HK x Underdogs メディアピッチデー 世界に向けて発信：スタートアップ企業が海外メディアと出逢う」が企画され、志の高いスタートアップ企業に対して、質の高いプラットフォームが提供されました。e27（シンガポール）、Business Next（台湾）、Technode（中国本土）、Jumpstart Magazine、LetStartup.HKなどの著名なメディアが審査員となり、各企業が自社の強みを紹介しました。



投資ピッチング

Angel Investment Foundationと共催した「技術の価値創出：投資ピッチングコンペティション2.0」では、選ばれたスタートアップ企業が、潜在的投資家に向けてプレゼンテーションを行いました。

また、Angel Investment Foundationでは、本コンペティションに2,000万香港ドルの資金を提供、投資アワードを受賞したプロジェクトの新規投資家に、最大50%の元本保証を提供することで、スタートアップ企業に対する投資に参加するよう、多くの投資家たちを促しました。

ピッチングセッション開催後には、恒生銀行の主催によるティークレイク交流会が開催され、スタートアップ企業が和やかな雰囲気の中、投資家とつながりを深める機会が提供されました。





投資マッチメイキング

HKTDCは、Angel Investment Foundation、Incu-lab、HKEIA、HKBAN、IngDan、Korean Venture Capital Associationと共催して、投資家のクライテリアとスタートアップ企業のニーズの双方を検討することで、資金提供を求めるスタートアップ企業と、関連投資家とのマッチングを行いました。スタートアップ企業には、一対一の商談という形式で、潜在投資家に自社のプロジェクトをプレゼンテーションする機会が与えられました。



スタートアップ、スマートローンチ

スタートアップ企業には、衆目を集めるオープンステージが用意され、調達を希望するバイヤーたちに対して新規開発した技術のプレゼンテーションを行いました。



メンターとの相談会

Incu-labとJumpstart Magazineとの共催で、経験豊富なメンターとスタートアップ企業との一対一の相談会が企画されました。スタートアップ企業は、メンターとの意見交換の機会を通じ、事業計画の次のステップについて検討することができました。



メンター（写真の左から右）：Tonio Shum（Incu-Lab、パートナー兼キャパシティビルダー）；Nio Liyanage（Xccelerate、最高戦略責任者）；Sankar V.S.（JOS、IoTおよびビジネス開発部門長）



情報共有セッション

事業を発展させる方法についての洞察を得られるよう、スタートアップ企業向けに情報共有セッションの場が設けられました。これらのセミナーでは、市場戦略、資金調達、デジタルビジネスバンキング、ブランディング、成功事例の共有などがテーマとして取り上げられました。



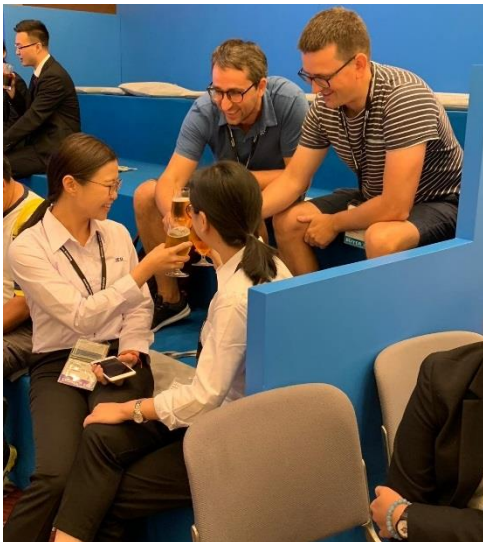
「多くの来場者から注目を集めるには？」
Oranuch Lerdsuwankij (Techsauce、共同創設者兼 CEO)



「スタートアップ企業の資金調達101」 Derek Kwik (BraveSoldier Venture Capital、業務担当)

交流イベント

ティーブレイク交流会とビアオクロックが開催され、スタートアップ企業が和やかな雰囲気に参加者たちと交流を持つ機会が提供されました。



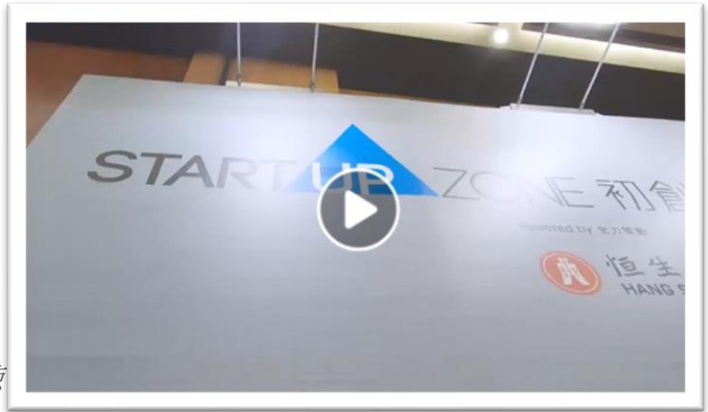


ハイライト動画

概要



スキャンして視聴



Befast.tv のウェブキャスト

クリップ1

1. メディアピッチングなど、イベント初日のスナップショット
2. 出展者インタビュー (Dreamlight と Frameo)
3. メディアによるインタビュー (e27)



スキャンして視聴



クリップ2

1. 成功事例の共有など、イベント2日目のスナップショット
2. 出展者インタビュー (TG9.AI と Titan Technologies)
3. メディアによるインタビュー (Techsauce)



スキャンして視聴

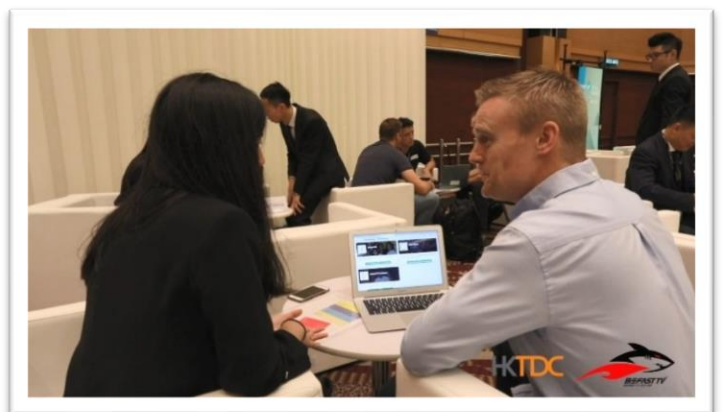


クリップ3

1. 投資マッチメイキングなど、イベント3日目のスナップショット
2. 出展者インタビュー (Growgreen、Embrace Audio Lab、Revsmart Wearable)



スキャンして視聴





スタートアップ企業（出展者）からのメッセージ

「冷水と温水を使用した水流循環アイマッサージャー『Aurai』は、着用時の快適性を高め、目の乾燥を防いで睡眠の質を向上できるような工夫を凝らしています。新たな販売代理店を求めて、『HKTDC エレクトロニクス・フェア（秋）』に初出展しました。展示会の最初の3日間で、この新製品を試してくれたカナダ、フランス、日本、韓国、タイ、米国からの30社を超える新しいバイヤーと面談することができ、実際に7社のバイヤーが当社のサンプルを購入してくれました。スタートアップ企業はマーケティング予算が限られていますので、HKTDC が企画してくれたメディアブレックファスト会議は、当社のようなスタートアップ企業にとって新製品を海外の業界ジャーナリストに紹介する絶好の機会となりました。今回の展示会の結果には、とても満足しています。」



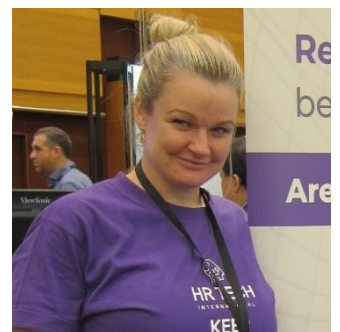
Nicholas Lee (香港, Aurai (H.K.) Company Limited, セールスマネージャー)



「2015年に発売した Serafim Keybo は、世界初の投影式仮想キーボードです。わずか1秒で仮想ピアノや多言語キーボード、ポータブル充電器に変身し、10時間の連続使用が可能です。昨今、デジタルエンターテイメントが徐々に人気を集めているため、多くのバイヤーが Serafim Keybo に興味を示してくれました。中国本土、ドイツ、香港、イタリア、ロシア、東南アジアからの新しいバイヤーと出会うことができ、中国本土、香港、韓国、フィリピン、タイからのバイヤーのうち、6社から合計5,000セットのオーダーをいただくことができました。展示会では、当社を後押しするビジネス結果を出すことができ、また HKTDC が主催したメディアブレックファスト会議では、4社の業界ジャーナル紙の方々と話す機会がありましたので、海外市場での当社のブランド認知度を上げることができたと考えています。」

GZ Chen (台湾, Serafim Technologies Inc, CEO)

「HR Pod は面接と評価を完全に自動化するデバイスで、人材紹介業者や HR 専門家が費用対効果の面において優れた手法で、よりよい人材を獲得し、採用目標を達成することをサポートします。2018年7月に HR Pod ソフトの発売を発表しましたが、顧客は2019年1月から HR Pod の使用を開始することができるようになりました。今回は、多くの注目を集める『スタートアップゾーン』で HR Pod を紹介できたので、素晴らしい機会を与えていただけたと感謝しています。また、来場したバイヤーからは驚くほど素晴らしい反応を得ることができました。人材紹介業者、生命保険会社、インターネット関連のサービスプロバイダー、IT 関連企業など、さまざまな業界のバイヤーが、当社の HR Pod のレンタルに興味を示してくれています。参加して本当に良かったと思います。」



Kate Choyce (香港, HR Tech International Ltd, 取締役社長)



スタートアップ企業マルチプレイヤーからのメッセージ

「LetStartup.HK は、若い起業家やスタートアップ企業が市場の最新トレンドや最新情報を取り逃がすことなく、優位な立場でビジネスを成長させることができるよう尽力しています。ピッチングセッションの場や展示会の会場内では、数多くの素晴らしいチャンスが生まれ、実りある交流が行われているのを目の当たりにしました。『スタートアップゾーン』は、間違いなく国際的注目を集める場です。LetStartup.HK は、HKTDC との業務提携に積極的に取り組んでいます。」



Boris Lee (左) (香港, LetStartup.HK, 創設者) Jay Chan (右) (Underdogs, 共同創設者)



「IoT HK Association は、香港における IoT の実用化に精力的に取り組んでいます。今回は、香港のスタートアップ企業 12 社とともに、ヘルステック、スマートデバイス、エドテック、脳波関連の革新的な製品やソリューションを紹介しました。本展示会は、世界中のさまざまな地域からバイヤーやサプライヤーが集結するため、スタートアップ企業にとって認知度を高める絶好の場であると言えます。『スタートアップゾーン』では、スタートアップ企業がアップストリームやダウンストリームの支援を確保するだけでなく、潜在投資家とも出会うことができ、大きな成功を収めることができました。」

Wilson Chung (香港, IoT HK Association, 会長)

「Jumpstart は、アジア太平洋のテック系スタートアップコミュニティを、より広い世界とつなげることを目的に作られたプラットフォームで、Jumpstart Magazine は、有望なスタートアップ企業を特集した著名な業界誌です。当社のパビリオンには、フィンテックから IoT、e コマースに至るまで、さまざまな分野で展開するスタートアップ企業 11 社が出展しています。『スタートアップゾーン』に出展しているスタートアップ企業が、より多くの注目を集められるよう、主催者の HKTDC とは密に連携したいと考えています。参加するスタートアップ企業は、展示会でのメンター相談会や投資マッチメイキング、ピッチングセッションから多くのメリットを得ることができます。スタートアップ企業にとって、『スタートアップゾーン』は、多くの注目を集める場として高い価値があると思います。展示会開催期間中、当社のパビリオンでは、ビジネスに対する大きな手応えを感じることができました。」



James Kwan (香港, Jumpstart Media Limited, 取締役社長)



「サイバーポート（Cyberport）は、香港の経済発展の要としてデジタル技術業界を発展させるための中心となることを目指している、デジタル技術企業1,000社を擁する革新的なデジタルコミュニティです。『HKTDC 香港エレクトロニクス・フェア（秋）』の『スタートアップゾーン』は、スタートアップ企業とターゲットとなるバイヤーを架橋することを可能にしますので、まさにCyberportが求めているプラットフォームといえます。4日間にわたる展示会では、Cyberportの10社以上のスタートアップ企業が、フィンテック、IoT、エドテック、ヘルステック、オープンデータソリューションなどのさまざまなデジタル製品を紹介しました。この展示会を通じて、スタートアップ企業は有益なフィードバックとビジネスチャンスを得ることができました。」

Alice So (香港, Hong Kong Cyberport Management Company Limited, 起業家チーム上級管理者)

スタートアップ企業投資家からのメッセージ

「シンガポールとタイの投資家に支えられている当社は、特にフィンテック、ブロックチェーン、アグリテック、HR テックプロジェクトに注力しています。当社の各プロジェクトの投資規模は、最大100万米ドルにのびります。

『スタートアップゾーン』は、質の高いスタートアップ企業とすばらしい技術の両方が入手できるため、極めて有用な場だと考えています。個人的には、香港のスタートアップ企業5社、具体的には、業界ファイナンス、ディープテックのエコシステム、チャットボット、チップベースのセキュリティソリューション、温度と湿度をそれぞれ監視するIoTデバイスを提供する企業に興味を持っています。『スタートアップゾーン』では、投資機会を探す以外にも、市場での最新情報を収集し、エレクトロニクス業界の新技术やトレンドを把握することができますので、我々にとっても非常に良い機会であるといえます。」



Romain Kirsch (タイ, K2 Venture Capital Co. Ltd, 副社長)



「当社は2011年にIT専門家によって創設され、主に中国本土においてIT、AI、新エネルギー、消費財プロジェクトに投資を行っています。新たなビジネス提携のチャンスを探し、初めて『HKTDC 香港エレクトロニクス・フェア』に参加しました。当社の確立した販売網を用いることで、スタートアップ企業は中国本土の市場に容易に参入することが可能となります。通常、当社が行う初回投資額はおよそ数百万元です。個人的には、香港のスタートアップ企業が提供するアプリ制御型の花火発火システムにとっても興味を持っています。特に秋に開かれるエレクトロニクス・フェアは大規模なイベントで、多種多様なエレクトロニクス製品を調達することができます。」

Li Gang (中国本土, Hangzhou Dingju Venture Capital Company Limited, 投資マネージャー)



2019年（秋）の予定

2019年秋も、香港エレクトロニクス・フェアでは、スタートアップゾーンを設置致します。民生向けエレクトロニクスや技術を扱うスタートアップ企業やアクセラレーターの皆さまのご参加をお待ちしております。今すぐブースをご予約ください！

香港エレクトロニクス・フェア（秋） 2019年10月13日～16日 HKCEC（香港コンベンション&エキシビジョンセンター）

* スタートアップ企業1社につき1小間のみ申込み可

** 申込は2019年8月1日締切

【出展料のご案内】

1枚のミニスタンド（1小間）	: US\$ 833.0
5~9枚のミニスタンド（5~9小間）のパビリオン（団体）パッケージ	: US\$ 749.7 (10% Off)
10枚以上のミニスタンド（10小間以上）のパビリオン（団体）パッケージ	: US\$ 666.4 (20% Off)



【註】以下の条件を満たす申請者が優先されます。

- 事業登記を行い、設立から3年未満のテック系スタートアップ企業
- 第三者機関 / R&D センター / スタートアップアクセラレーターのインキュベーションプログラムの支援を受けているテック系スタートアップ企業
- 民生用エレクトロニクス製品や技術分野に適用できる試作品やモックアップ
- 商品化されていない技術または製品
- 申請者が考案または設計した技術 や製品
- 香港エレクトロニクス・フェア(秋)2018 に出展していない企業

【お問い合わせ先】

香港本部 プロジェクト・マネージャー： Mr. Derek Lam（デレク・ラム）

E-mail：derek.hk.lam@hktcdc.org

Tel：+852-2240-4374

東京事務所 担当窓口： Ms. Joyce Cheung（ジョイス・チャン）

E-mail：joyce.ky.cheung@hktcdc.org

Tel：03-5210-5850

大阪事務所 担当窓口： Ms. Kimie Matsui（松井公江）

E-mail：osmkt1@hktcdc.org

Tel: 06-4705-7030
